



ミニヨコハマシティ in 大さん橋ホール。
3日間で3000人が市民になりました。

The event called "mini-city", that children run an independent city by using its own currency, was held in Yokohama. The big hall was filled with various activities such as a city hall, a public square, banks, polices, cycling taxis, many unique shops and etc, and more than 3000 children joined 3-days city life. Supported by the government, university, art organization and private companies, we had a 7-days pre-workshop on building the site with children, and many of black cardboards filled with the messages they like made the exhibition very lively.

こどもたちが独自の地域通貨を使い、自分たちでまちを運営する「こどものまち」というイベントが横浜で開かれました。市役所や広場、自転車タクシー、銀行や警察、そして数々の楽しいお店が大空間に展開し、3日間で約3000人のこどもが参加しました。行政や大学、美術団体や企業の協力もと、1週間かけて会場の設営をこどもたちと行い、段ボールの黒板に思い思いのメッセージの書かれた、楽しい店構えで会場は賑わいました。

Mini Yokohama 2009
~Independent City for kids~
Exhibition space design and
Building Workshop with children
Ohsanbashi Hall
Yokohama Japan
2008

ミニ・ヨコハマ 2009
~こどもがつくる・こどものまち~
イベント会場デザインと
参加型製作ワークショップ
大栈橋ホール
横浜
2008年



まちのエントランス



イラストやさん



お絵かきクッキーやさん

01	02	03	04	05	06	07	08	09
ミニヨコハマの市役所で市民登録をします。	市民証をもらったら、ミニヨコハマ学校でまちのしくみを勉強して、まちに入ります。	こどものまちでは、ミニヨコハマというお金をつかいます。こどものまちでお仕事をするとミニヨコハマがもらえます。	ショップセンターによって、自分の好きなお店を探し、アルバイトをしましょう。	まちのためのおしごとでは、市役所やファミレス、パン屋、お菓子屋さん、お花屋さん、お肉屋さん、お魚屋さん、お果物屋さん、お洋服屋さん、お靴屋さん、お帽子屋さん、お傘屋さん、お自転車屋さん、おゲームセンターなどもあります。	おしごとが終わったら、銀行にミニヨコハマのお金を預けよう。おしごとは30分単位です。おしごとは、何回でもするすることができます。	ミニヨコハマをもらったら、まちで面白い物をするのが大好きです。食べたり、遊んだり、またおしごとをしたり、自分でお金、好きなことをしましょう。	ミニヨコハマのまちでは、市長せんきょうがあります。みんなの代表を選ぶ、たいじせんきょうの投票には全員参加します。	おとな出し禁止のまちですが、こどもがこまごまいるときには大人は助けをます。まず自分で考え、わからなかったら友達と相談、それでもわからないときには大人に聞きましよう。